

平成24年度 北秋田市成人式



「感謝の気持ちを新たに、支える側としても輝いて」 津谷永光市長

式典で津谷市長は「晴れの式典を迎えられました新成人の皆さん、おめでとうございます。先日まで世界の祭典、オリンピックがロンドンで開催され、皆さんと同年代の選手たちが、それぞれの競技において多くの感動と勇気を与えてくれました。競技を終えた選手たちは、周囲に対して心からの感謝を口にしていきます。4年に一度の大舞台で、大きな重圧を感じながらも努力の成果を尽くしたことは、自身の鍛錬によって培った心身両面の堅強さとともに、支えてくれた家族や友人仲間たちの存在があったからこそと思います。皆さんは成人式を迎えられたこの機会に、これまでの感謝の気持ちを新たにされ、これから進みゆく社会の中で、支える側としても可能性を広げ、輝いてくださるよう心から願っています」などと新成人に期待の言葉を述べました。

また、佐藤吉次郎市議会議長、近藤健一郎県議会議員、北林丈正県議会議員がそれぞれ「人と人との絆を大切に自らの道を歩んでほしい」、「自分がやらなければという気構えを持ってほしい」、「これからも自分の能力をどんどん高めてほしい」などと新成人を激励しました。

5人の新成人に 二十歳の抱負を聞きました



ありさ 畑山 愛里沙 さん (神奈川県相模原市〈阿仁中〉大学生)

家族をはじめ、多くの方々に支えられて成人を迎えることができました。私のこれからの人生のテーマは、「向上心」です。何事も向上心を持って取り組むことで、より自分自身をステップアップさせていきます。



みずほ 森川 瑞穂 さん (青森県青森市〈森吉中〉大学生)

家族、地域の皆様に支えられて、この成人の日を迎えられたことを嬉しく思っています。今後は、今まで支えてきてくれた皆様に恩返しができるような社会人になっていきたいと思えます。



かつや 梅田 勝也 さん (合川李岱〈合川中〉大学生)

まだ学生ですが、将来のことをしっかり考え、今まで支えてきてくれた方々に恩返しできるようにがんばりたいです。また、自分の行動に責任を持てるような立派な人間になりたいです。



たける 菊地 たける さん (高森岱〈鷹巣南中〉大学生)

多くの方々の支えがあり、こうして成人を迎えることができました。今後は自分も誰かの助けとなり社会に広く貢献できるよう、今は学び、そしてこの目標に向かって歩んでいきたいと思えます。



かずき 長谷川 和樹 さん (太田屋敷後〈鷹巣中〉会社員)

私は、家族をはじめ沢山の方々に支えられ成人式を迎えることができました。これからは支えてくださった方に感謝し、社会人として責任ある行動で、少しずつ恩返しをしていきたいと思えます。



「成長しようとする姿勢が求められる」 新成人代表 武田浩紀さん

新成人を代表して武田浩紀さん(鷹巣中出身)は「本日晴れて社会の一員となりました。しかし、まだ未熟な部分も多く、助けを必要とする時や、失敗や挫折を経験する時もあります。そんな時、諦めたり投げやりにならず、その失敗を反省し、一からやり直すことが大事です。成功も失敗もすべて受け入れ、成長しようとする姿勢が、今の私たちが社会から求められている資質だと思います。これから過ごしていく時間は、自分の人生にとってかけがえのない大事な財産となり、人との出会いと別れはもちろん、ぶつかり合って深まる絆を忘れることなく、より良い人間関係を築いていきましょう。最後に、今日まで私を育ててくれた多くの方々から伝えたい言葉があります。ありがと」などと述べました。

式典後には、記念公演として「福田獅子舞保存会」と「綴子上町大太鼓保存会」の2団体が郷土芸能を披露しました。

平成24年度北秋田市成人式が8月15日、北秋田市文化会館で開かれ、新成人たちが大人としての決意を新たにしました。今年の対象者は平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた388人(鷹巣地区223人、合川地区67人、森吉地区62人、阿仁地区36人)。うち約300人が出席し式典に臨みました。式典には新成人のほか、市及び市教育委員会、市議会などの関係者、中学校卒業当時の恩師らが出席し祝福しました。

